

## 事故多発路線に大型看板！

3月18日（木）、志布志地区交通安全協会（会長 徳礼景夫さん）は、交通事故が多発している、グリーンロード（岡別府～西井俣間）に4.5mの大型看板を設置しました。

設置場所は、これまで事故が多発している直線区間で、運転者にスピードの出しすぎに注意してもらい、事故を少しでも減らしたいとの思いで立てられたものです。

看板の塗料は、車のライトで反射して夜間にもはっきりと確認できるものとなっています。



▲スピード注意！事故をなくしましょう！

## 交通安全定規を新入学児童に！

4月12日（月）鹿児島県トラック協会曾於支部（支部長：川越金蔵さん）は、4月に小学校に入学する全児童に交通安全標識入りの定規を寄贈しました。

これは、子ども達に交通安全ルールを理解してもらい、交通事故から守りたいという気持ちから始めたものだそうで、今年で25年目を迎えます。

車を運転される方は、交通ルールを守り、急な子どもの飛び出しなどに対応できるよう“やさしい運転”を心がけましょう。



▲支部長川越さんから定規が手渡されました。

## 農畜産業振興機構理事長賞を受賞！



▲受賞報告に訪れた有田農産（有）谷川社長

3月23日（火）、有田農産有限会社は、農林水産省において、第3回国産野菜の生産・利用拡大優良事業者として、（独）農畜産業振興機構理事長賞を受賞されました。

今回の受賞では、生産者として自らが、一次加工処理施設を整備し、廃棄物を発生させないという実需者ニーズに対応していることや機械化一貫体系の導入による加工用野菜の大規模経営を実践していることなどが評価されたそうです。

## 花の苗を贈呈！

4月1日（木）、南九州大崎ロータリークラブ（会長：新小倉龍一さん 会員27名）は、地域への奉仕活動の一環として菱田公民分館へ花の苗の贈呈を行いました。

同日贈呈式が行われ、菱田公民分館長（原口博光さん）は、「大切に育てて、笑顔のような花を咲かせたい。」と話されました。



▲綺麗な花を囲む分館役員と会員の皆さん